



素敵な卒業式でした。 31名がやりきった笑顔で巣立っていきました。

3月16日、雨に降られることなく春暖の中、第76回卒業証書授与式が行われました。実に3年ぶりに地域の方々をお呼びして、子供たちは基本的にマスクを外して行うことができました。呼びかけや式歌、校歌はマスクをつけて実施しましたが、しっかりと練習をして大きな声で（美しい声で）やり遂げることができました。卒業証書を受け渡す時の、真剣な表情、立派な所作、式の意味合いを考えた適切な服装、それらが合わさり、素敵な卒業式となりました。見送りの時の6年生は、やり切ったという晴れやかなすっきりとした笑顔で潮見小学校を巣立っていきました。式辞の時に伝えた「You can be anything!」（あなたは、何者にもなれる。）、それぞれが夢に向かって（夢を見つけるために）努力する中学校3年間であってほしいと思います。

さて、今日から4月3日頃までは、二十四節気の「春分」となります。明日は春分の日です。春は、立春から立夏の前日までを指し、その真ん中にあたるのが春分。昼と夜の時間がほぼ等しくなり、以降昼がだんだん長くなっていきます。潮見の裏にそびえる、烏帽子の山の表情も僅かずつ変わってきました。ダークグレーだった雑木林に新芽が少しずつ顔をのぞかせ、だんだんと新緑が増していきます。今週で令和4年度が終わります。24日の修了式・離任式に向け、卒業式同様、その学年をやり切ったという晴れやかな笑顔で迎えられるよう準備を進めていきます。（※22日に本校職員分の異動のお知らせを持たせます。）

【1・2・3年生とのお別れ！】

卒業式が始まる前に、式に参加しない1年～3年生が6年生と最後のお別れをしました。登校したばかりの6年生が、2階教室前廊下で待つ1年～3年生の間を歩いて最後の見送りを受けました。

1年～3年生は、コロナ禍の対応で卒業式には参加しません。一番お世話になった1年生を含め最後のお別れの場を設定することにしました。6年生は少々照れくさそうでしたが、その思いをしっかりと受け取り卒業式に臨むことができました。1年生は最後まで別れが名残惜しそうでした。



【4・5年生によるお見送り！】

卒業式の後、教室で最後の学級活動。短い時間ですが担任と最後の別れをします。

そして、4・5年生が見送る中、花のアーチを潜り抜けて保護者と一緒に潮見小を巣立っていきました。6年生のみなさん、卒業おめでとうございます。



【お世話になった学校への感謝の気持ち…】

13日午後、6年生が普段掃除の行き届かない場所を手分けしてきれいにしていました。お世話になった学校に感謝の気持ちを込めて…。場所は、ふれあいルーム、学習ルーム、多目的ルーム、体育館の地下倉庫、体育倉庫などです。少ない人数でしたが、協力してきれいにすることができました。



【秋の国道植栽 草取りボランティア！】

子供たちが地域や保護者の方々と共に取り組んでいる地域貢献活動「国道植栽」。春と秋の2回、種まき、ポット上げ、花壇づくり、植栽と一連の活動を実施し、その後の水かけ・除草作業を協力しながら実施しています。今回、2月～3月の期間で、2回目の「国道植栽の草取り・水やりのボランティア活動」をお願いしました。寒い中でのご協力、本当にありがとうございます。現在、6年生（雨で中止）～2年生までが終了し、あと今週末に1年生を残すのみになりました。おかげさまで、雑草に覆われ、荒れていた花壇も、すっきり、残ったノースポールも元気を取り戻しています。ご協力いただいた方々、本当にありがとうございます

